

# 実践ライブラリー：中学部国数「おいしいケーキ屋さん」

10前後の数唱や足し算ができる。  
ごっこあそびがすき。

具体物での数量感覚を養ってほしい。  
丁寧な言葉使いを学んでほしい。  
やりとりを楽しんでほしい。

## ① ケーキ屋さんに注文しよう

いろいろな種類のケーキ(消しゴム)を並べて、「2種類のケーキを合わせて10個まで買いましょう」など条件を決めて、お買い物をしました。「ロールケーキ5個と・・・」と繰り返し取り組むうちに、「1と9」「2と8」「3と7」「4と6」「5と5」と組み合わせを覚えられるようになっていきました。



### おすすめポイント

ミニチュア消しゴムは、ほどよい大きさと本物っぽい作りで子ども達もヤル気アップ！  
この他に、くだものや野菜、食堂のシリーズもあります。いろいろなお店が楽しめます。

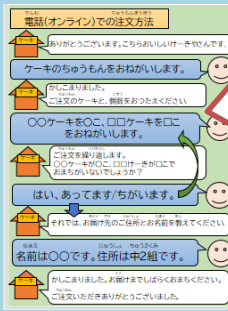
## ② ケーキ屋さんになろう

「店長やってみたい！」という生徒の声をうけ、お店屋さんとお客さんに分かれて取り組みました。ZOOMを使って、離れた場所のお店とやりとりしながら注文します。ZOOMを介することで、よく聞こうとしたり、分かりやすいようにゆっくりはっきり話そうとしたりする姿が見られました。



## ③ 注文をとりにいこう

自分達だけの注文だけでなく、保健室の先生や職員室にいた先生に「ケーキ屋さんの注文しませんか？」とお願いしに行きました。いろいろな先生がお客さんになったことで、丁寧に話すことをさらに気をつけながら、繰り返し楽しむことができました。



### おすすめポイント

注文しやすいように、メニュー表と注文方法をシートにしました。  
お客さんも店員さんも、シートをよくみて、注文できていました。



# 実践ライブラリー：中学部国数「ジュースやさん」

10前後の数唱や足し算ができる。  
ごっこあそびがすき。

具体物での数量感覚を養ってほしい。  
お金の計算の経験をしてほしい。  
やりとりを楽しんでほしい。

## ①全部10円、何本買う？

いろいろな種類のジュース(本物)を並べて、どれを何本買おうか決めて買い物しました。まずは、銀行やさんで、何円必要かを確認してお金をもらい、お店へ行くことにすることで、銀行やさんで計算したことを、ジュースやさんで確認できて、数の学習の定着が図れました。

### おすすめポイント

お金はホワイトボードに貼って数えやすいようにしました。ジュースは160mlの小さな缶のものが扱いやすかったです。



銀行屋さん

ジュース屋さん

## ②コーラだけ値上げ！？ 商品数も増えてきた！！

学習の流れに見通しがもてるようになったら、みんなが大好きなコーラだけ20円に値上げすることにしました。大きな金額を払ってみたい生徒も多く、計算が難しくなっても、銀行の先生と一緒に確認しながら何円必要か考えることができました。



コーラいっぱい  
買いたいねん！



## ③さらに値上げ！？もっと 大きなお金で払いたい！

20円値上げに慣れると、「炭酸は全部20円にしてみよう」、「1本しかないのは50円にしたら」など生徒からのアイデアがでるようになり、支払額も500円を超えるようになりました。本数の足し算は暗算、金額の合計は電卓も使いながら、自分のやりやすい方法で計算に取り組みました。



タブレット  
の電卓で  
やったら  
便利やな。